

# 八鹿病院ニュース

平成14年10月 発行 / 八鹿病院広報委員会 <http://www.hosp.yoka.hyogo.jp/>

## 新病院建設工事の進行状況のお知らせ

新病院建設工事が開始され、3ヶ月が経過しようとしております。準備段階工事の仮設管理棟、仮設食堂の完成が近づき、引越、移転の準備をしているところです。

9月下旬より進めて参りました、1階社会医療相談室、2階用度課の改修工事が終わろうとしており、次に仮設売店、自動販売機コーナーの改修工事が始まります。

管理棟の一部、医局棟の解体・撤去に向けて着々と工事は進んでいます。

患者の皆様には、仮設建物への移動、騒音等大変ご不便、ご迷惑をおかけ致しますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。右記工程にて工事を進めて参りますが、あくまでも予定ですので、変更等よろしくご理解下さいませようお願い致します。

建設企画課

### \*仮設工事(～H14.10月下旬完成)

仮設食堂...歯科外来の待合の横に通路があります。  
仮設管理棟...2病棟より渡り廊下でつながっています。

1階...総務、会計、建設企画課他

2階...管理者室、院長室、医局他

### \*内部改修工事

1階喫煙室を社会医療相談室へ改修

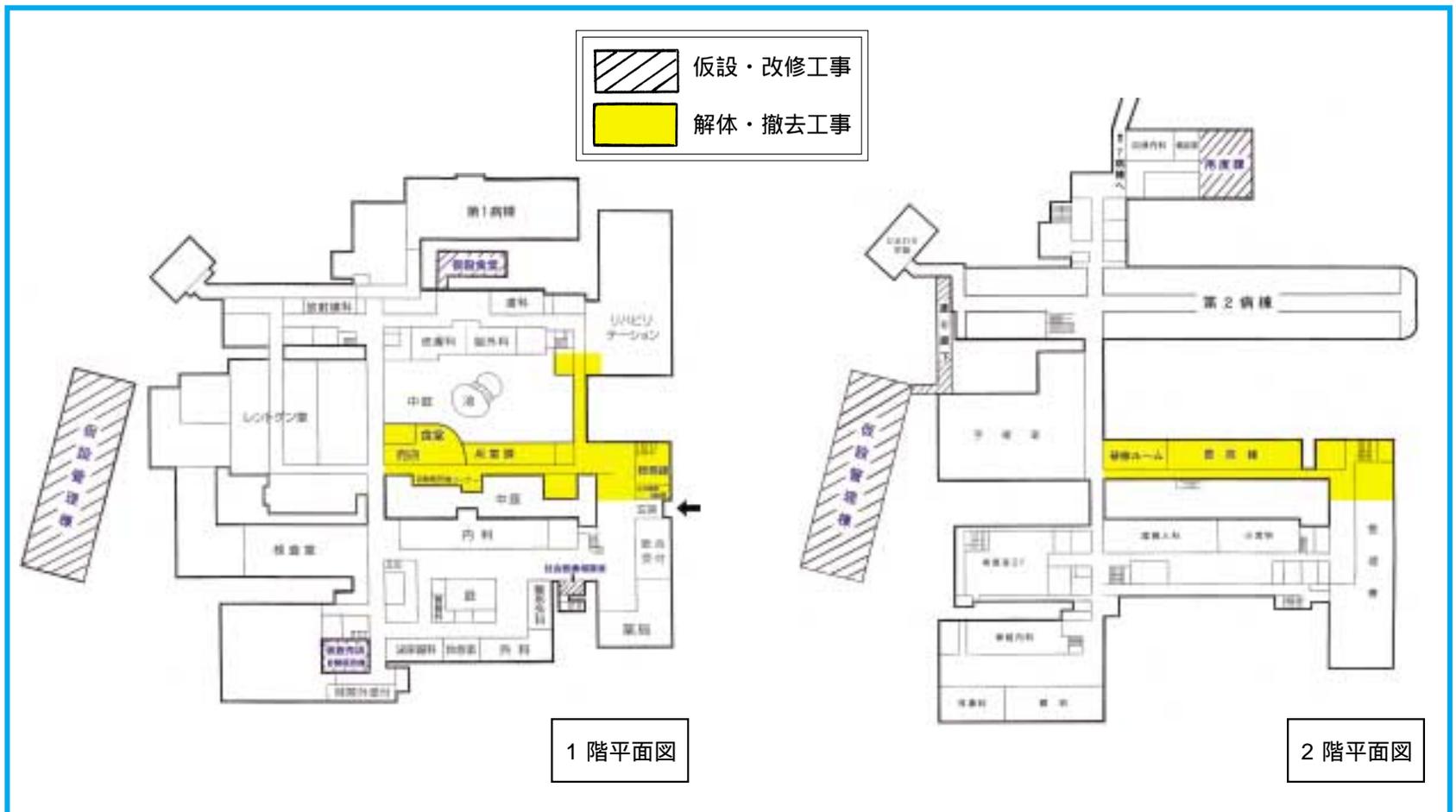
2階旧透析室を用度課へ改修(～H14.10月下旬完成)

時間外受付前の職員食堂を仮設売店、

自動販売機コーナーに改修(H14.10月下旬開始～)

### \*解体・撤去工事

管理棟の一部、医局棟の解体撤去(H14.11月中旬開始～)



## 看護学校 学校祭のご案内

平成14年10月17日(木) 9:00～16:00

### プログラム

- 9:00 ～ 開会式
- 9:30 ～ 催し物、展示、ミニ花展
- 第1教室 手話について
- 第2教室 赤ちゃんについて
- 第3教室 高齢社会について
- 11:30 ～ フリーマーケット、健康チェック
- 妊婦・障害体験、お茶会
- 屋台 焼きそば、フランクフルト、カレーライス  
フライドポテト、白玉ぜんざい
- 13:50 ～ 映画「WASABI」
- 15:30 ～ 閉会式



朝夕しのぎやすくなり、星の澄んだ光にしのびよる秋の気配が感じられる季節となりました。

さてこの度、私たちは「老若男女十人十色で和気あいあい」というテーマのもと、第9回公立八鹿病院看護専門学校学校祭を左記の通り開催することになりました。私たちは、看護師になるという目標を持ち、その目標を達成するために日々頑張っています。このテーマはそれぞれ違った好みや考え方を持った人達が、年齢や性別に関係なく集まり、ともに憩い和やかに楽しみ合う気分の満ちた、暖かな場所を作ろうという意味が込められたものです。ご多忙とは存じますが、様々な企画を計画し、学生一同お待ちしておりますので、是非お越しく下さいませようご案内申し上げます。

学校祭実行委員会

## インフルエンザ対策(ワクチンを中心に)

今年9月30日からインフルエンザ・ワクチンの接種が可能となっています。今のところインフルエンザの予防法としてはワクチンが最良とされており、最近使用可能になった抗インフルエンザ薬は、その効き目はめざましいものの、位置付けとしては「補助対策」ということになっております。

当院での正確な統計はまだ無いのですが、ワクチンが積極的に行われるようになってきたのと、抗インフルエンザ薬が使えるようになったことで、インフルエンザに伴う入院や、肺炎などが目立たなくなってきた印象です。

### 1 今年のワクチン

今年のワクチンは、次の通りです。

A型株：A/ニューカレドニア/20/99(H1N1)[Aソ連型]

A/パナマ/2007/99(H3N2)[A香港型]

B型株：B/三東/7/97

A型株については、昨年と同様、B型株は、昨年はB/ヨハネバーグ/5/99でした。

### 2 ワクチン接種数

昨年までのワクチン接種数、抗インフルエンザ薬の処方数などを示します。ワクチン接種数には、当院及び村岡病院職員、老人保健施設職員・入所者、特別養護老人ホーム職員・入所者も含まれています。抗インフルエンザ薬のリレンザは平成12年から、タミフルは平成13年から使用可能となっています。表中の単位は人数で、実際に消費された製剤数から、例えばワクチンなら1バイアルで二人分、タミフル(内服)であれば、1回2カプセル×5日分(=10カプセル)を一人分として計算してあります。

		平成11年	平成12年	平成13年
ワクチン接種数		1126	1492	2130
抗インフルエンザ薬処方数	リレンザ(吸入)		540	290
	タミフル(内服)			150
	処方合計		540	440

### 3 接種が望ましい人

どんな人が受けられるのが効果的でしょうか？一般に次のように考えられています。リスクの高い人(かかったら重症化する可能性の高い人)と、リスクの高い人に接する人(病院等職員・介護者)が中心です。

- \* 65歳以上の方
- \* 老人ホーム等の施設入居・入所者
- \* 心臓や肺の病気をもつ方(喘息も含む)
- \* 老人ホームや医療施設の職員、介護者

### 4 ワクチン接種時期

ワクチンの接種時期は10月上旬から11月の中旬とされていますが、これはインフルエンザの流行時期として12月下旬から3月下旬を想定したものです。あまり早くから接種しすぎると、効力(抗体レベル)が接種後数ヶ月で減少しはじめるので、流行期に不利になるかもしれません。また流行期の最中でも、未接種の方は受けるべきです。

### 5 一般的な予防法

ワクチン以外の予防法として、まず、手洗いは基本中の基本です。その他に、インフルエンザが「移る」しくみは「飛沫感染(ひまつかんせん)」と呼ばれ、咳やくしゃみ、会話などで、約1mの距離内で濃厚に感染を受ける可能性が高いとされているため、インフルエンザにかかった人のそばに居る時にマスクをしておけば、予防が可能となります。インフルエンザにかかった人自身が、マスクをすることによって、くしゃみや咳などで、飛沫を広げないようにして、他の人に移しにくくなる効果も期待できます。また、インフルエンザウイルスが湿度に弱いとされるため、部屋等の適度な加湿の効果も期待できます。

### 6 かかったら

ポイントは「早めの治療」です。体に入ったウイルスは急速に増殖しますので、治療開始が早ければ早いほど有効です。抗インフルエンザ薬は、発症後2日以内に開始した場合に、効果が上がります。よく効けば、治療開始翌日から解熱する例もあるほどです。流行期に、筋肉痛や関節痛を伴って高い熱が急に出ればインフルエンザの可能性が高いので、できればその日か、深夜であれば午前中に受診されることをお勧めします。

呼吸器科 杉谷 明則

## 第5回 ほっとひといき会 (但馬在宅酸素利用者交流会)を終えて

9月28日、心配していた雨も上がり少し曇りがちではありましたが、すがすがしい秋空のもと『第5回ほっとひといき会』が但馬長寿の郷で開催されました。

在宅で酸素を利用しながら生活をしておられる患者様とご家族を対象に、利用者同士・他病院・地域との交流の場として、年に1回秋に開催しており今年ではや5回目を迎えます。今年には八鹿病院をはじめ、豊岡病院、梁瀬病院、他医院・診療所などから、患者様とご家族27名、ボランティア(病院職員・健康福祉事務所保健師・酸素業者など)59名の参加がありました。

午前中は、陶芸・ちぎり絵・リース作り・手描き友禅の教室に分かれ、おしゃべりしたり、ボランティアの協力を得ながら、一生懸命作品を作りました。また、長寿の郷のボランティア(まごころクラブ)によるお茶席でおいしいお抹茶をいただき、秋の山々を眺めながらほっと一息つき

ました。

午後からは、ホールに集まり運動指導士によるストレッチで体をほぐした後、音楽療法士の演奏で秋の歌を全員で合唱、八鹿病院コーラス部の美しい歌声に聞き惚れ、楽しい時間を過ごしました。

会が5回目ともなると内容にもや

やマンネリ化がみられているのではないかなど反省している面もありますが、参加者の方から「とても楽しかった」「また参加したい」との声も聞かれ、とてもうれしく思いました。今後も皆様から頂いた意見を参考にしながら計画し、6回7回と継続していきたいと考えております。多数のご参加をお待ちしています。

内科外来



## 老人保健施設文化祭のご案内 テーマ『一緒に歩もう!!』～おかげさまで10周年～

公立八鹿病院老人保健施設は、平成4年11月に開設しました。八鹿病院をはじめ多くの皆様方のご協力を得ながら、平成14年11月で10周年を迎えようとしています。「地域に開かれた施設」と、常に利用して下さる皆様方にとって、役に立つ施設でありたいと願ってまいりました。おかげさまで、利用者は八鹿病院の構成6カ町はもとより構成町外からも多くの方に利用して頂いています。常日頃のご利用に対しまして、この場をお借りしお礼申し上げます。

さて、恒例の《文化祭》の時期となりました。記念すべき10周年目のテーマは、今までの感謝の気持ちと、今後とも暖かく見守って頂きたいという思いを込めて、『一緒に歩もう!!』～おかげさまで10周年～としました。開催期間は11月11日(月)から、11月17日(日)までとなっております。今年はお茶会、お華、芸能祭、模擬店、活動内容のパネル展示に加え、10周年のコーナーも設け、盛りだくさんの催し物で、職員一同、皆様方をお待ち致しております。どうぞお気軽に老人保健施設へ足をお運びいただき、一緒に盛り上げてください。よろしくお願い致します。

福祉センター 看護部長 伊澤 けい子